

学生会だより

■ 平成22年度 学生会本部役員 ■

- 会 長 中村 伸子 (家政2年)
- 副会長 西間木麻美 (国文2年)
- 体育祭実行委員長 原澤くるみ (家政2年)
- 体育祭副実行委員長 二渡 雄斗 (国文2年)
- オープンキャンパス委員長 鈴木 詩織 (日史2年)
- 斯花祭実行委員長 中村 由佳 (日史2年)
- 斯花祭副実行委員長 山口 航 (商2年)
- 会 計 石井 千晶 (初教2年)
- 谷口 茉佑 (初教2年)
- 書 記 柴崎れいか (家政2年)

充実した学生生活を 学生会長 中村伸子

暖かい日差しが心地よい春、新入生を迎え、学内全体が活気づいてきました。

今年は5月12日に「体育祭」が行われ、新たな試みとして記念館アリーナでのバレーボール大会となりました。体育科の先生方にご指導を頂きつつ、体育祭実行委員長がリーダーシップをとり、学生会メンバー全員が責任を持って取り組みました。当日は、バレーボール部員の協力のもとに進み、体育館の中に歓声が響き渡って盛り上がり、無事に終わることができました。

秋には、もう一つのビックイベントである「斯花祭」が行われます。体育祭と同様、皆さんの心に残る行事に作り上げていきたいと思えます。

不慣れで力不足の部分もある学生会ですが、頑張りますので何卒よろしくお願い致します。

平成22年4月より本学非常勤講師としてご勤務いただき、平成4年4月からは専任教員として平成13年3月に定年退職されるまで、初等教育学科の教科教育法理科、保育内容環境などの講義を担当いただいた。謹んでご冥福をお祈りいたします。

生産と収穫の喜びを体験

- 栃木市ふるさと農業体験学習 -

昨年引き続き、「収穫等の体験活動をおとして、消費者と生産者との交流や、食料や農業の大切さを認識し、本市農業の理解促進を図る」ことを目的とする、栃木市農業者懇談会主催の『ふるさと農業体験学習』が、本年度も5月22日に実施された。参加者は、田中彦教授、佐藤秋子助教、仁戸部幸子職員

の引率で、学生は男女合わせて43名であった。一行は市で用意してくれたバス2台に分乗し、まずトマト狩りの圃場とイチゴ狩りの圃場へ。そこで収穫体験をした後、いづるふれあいの森で、農村生活研究グループが準備してくれたバーベキューの昼食に舌鼓を打った。その後行われた4日クラブ司会の意見交換会では、学生からの食と農業に対する率直な感想と、今日のこの催しに対する感謝の思いが述べられ、解散となった。

初等教育学科、幼稚園・保育コースでは、「保育だより」を発行し、現在9号に至った。発行は、現場での保育者職務の一端を实践して、その技術の習熟をめざす目的で、学生の主体的活動としている。内容は、保育実践や行事の報告、絵本や保育実技の紹介など記録・啓蒙記事、聴取や調査を実施して得た保育のありかた探求記事などである。学生は発行活動から、読み手を意識して的確に表現する

保育だよりの発行



苦心の作品
保育だより

技術を習得し、一層、保育を学ぶことへの関心を高めた。また、保育者が便りを介して、保育の様子や子ども達の保育ぶりを伝えることが、保護者との連携の醸成に、欠くことのできない価値をもつことを実感した。



お悔やみ
板垣 慧先生ご逝去

平成22年4月から平成13年3月まで、初等教育学科で理科教育の科目をご担当いただいた板垣慧先生が、3月23日逝去された。享年80歳。先生は、昭和28年3月山形大学教育学部を卒業後、山形大学教育学部附属小学校に勤務され、昭和40年4月東京教育大学（現筑波大学）附属小学校に転任された。同校を退職後、平成2年4月より本学非常勤講師としてご勤務いただき、平成4年4月からは専任教員として平成13年3月に定年退職されるまで、初等教育学科の教科教育法理科、保育内容環境などの講義を担当いただいた。謹んでご冥福をお祈りいたします。